

# 夢を描く千福が丘小

学校だより 第7号

令和3年10月28日

学校教育目標

自ら学ぶ

心豊かに

たくましい子

重点目標

やってみよう

Yes I can!

## 「実り多き秋に」

校長 伊丹 理香

さわやかな秋空の下、6年生と修学旅行に行ってきました。訪問地では、幕末の海防を中心に、歴史について学んだり、伊豆半島を代表する自然を体感したりしました。旅行中、様々な場面で友達を思いやった言動ができたり、協力して係の仕事やグループ活動を行ったりするなど、最上級生らしい姿がたくさん見られ、修学旅行を成功させようと頑張る姿が頼もしいなと思いました。宿泊地でも友達と楽しい時間を過ごすなど、仲間の絆が更に深まったことと思います。学校に到着するまで、伊豆半島「歴史とジオパークの旅」を存分に楽しみ、一回り、大きくなって帰ってきた6年生です。千小を引っ張る最上級生として、ますますの活躍が楽しみです。

11月は、昨年度に引き続き、「千小アイデアまつり」が行われます。児童会で、活動に向けて話し合いが行われました。今年のスローガンは、「工夫の力で 笑顔広がる みんなで楽しく 千小アイデアまつり」です。気を付けることは、「密にならないで行動する」です。千小の合言葉「やってみよう Yes I can!」の下、今年度も、どんなアイデアが飛び出すのか楽しみです。みんなで力を合わせて、企画・運営をする中、コロナ禍を切り拓く創造性を育てていきたいと思っています。

今、全校児童は、「持久走記録会」に向けて、体育の授業や朝運動を頑張っています。長い距離を走るのは大変ですが、精一杯走る中で、自分のペースをつかみつつあります。一人一人が自分の記録に挑戦し、目標に向けてやり抜く力や体力の向上を目指していきたいと思っています。ご家庭でも、ぜひ励ましてあげてください。

来月も、様々な子どもたちの活動が予定されています。5年生の自然教室も計画が進んでいます。コロナ対策をきちんと行いながら、実り多き秋となるよう、保護者・地域の皆様と共に子どもたちを支えていきたいと思っています。お気付きの点がありましたら、いつでも学校までお知らせください。よろしく願いいたします。

## 11月の行事予定

- 1日(月) 朝会  
あおぞらの日  
PTA登校指導(3年)
- 2日(火) 持久走記録会
- 3日(水) 文化の日
- 5日(金) 持久走記録会(予備日)  
PTA部長会 18:30~
- 8日(月) 5年自然教室(~9日(火))  
4年アースキッズセレモニー
- 10日(水) すそのん寺子屋
- 11日(木) 本スマ隊活動日
- 12日(金) 委員会(朝)
- 15日(月) 千小アイデアまつり5・6年  
(~19日)
- 17日(水) すそのん寺子屋
- 18日(木) 新1年生入学用品説明会
- 19日(金) 生活アンケート
- 22日(月) 千小アイデアまつり3・4年  
(~26日)  
読書週間開始(12月12日まで)
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(水) すそのん寺子屋
- 25日(木) 本スマ隊活動日
- 26日(金) ふり返りテスト基準日
- 29日(月) 教育相談日  
千小アイデアまつり1・2年  
(~30日)

☆お気軽にご相談ください☆

◆スクールカウンセラー(川合 雅哉先生)

10日(水)

◆巡回相談員(八木先生)

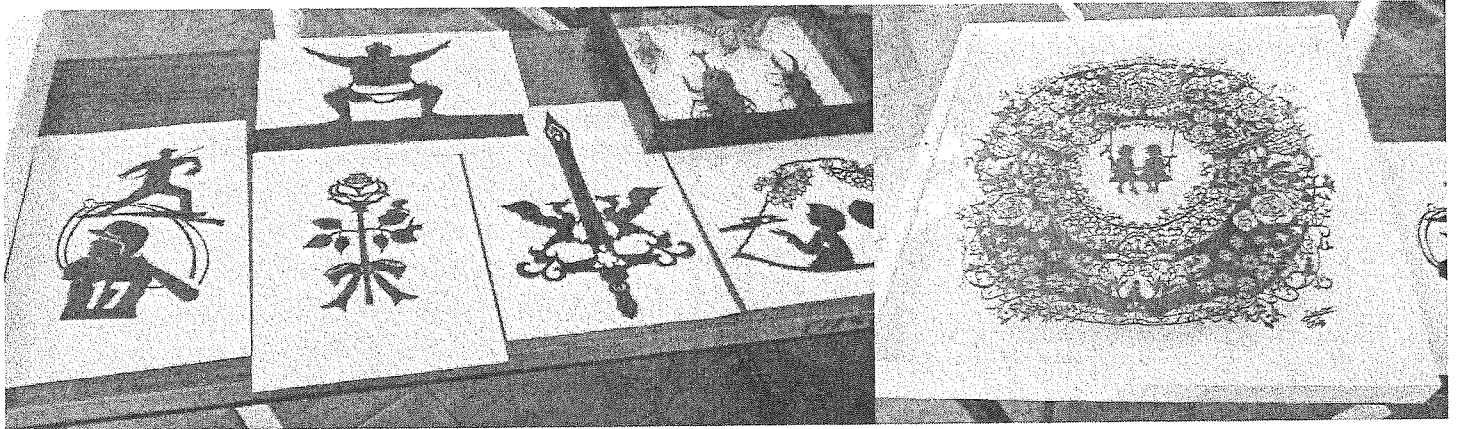
10日(水)・16日(火)・25日(木)

◆教育相談日

29日(月) 15:10頃から

10月6日(水) 芸術体験教室

「切り絵体験」講師 水口千令 先生  
低学年、中学年、高学年に分かれて、  
芸術体験教室を行いました。子どもたちは、  
先生が作るパンダや富士山などに  
「すごい!」「上手!」などという声を  
あげていました。その後、先生にやり  
方を教わりながら、集中して、顔や木、  
動物などを作りました。「楽しかった。」  
「たくさん作れてうれしかった。」など  
という感想を聞くことができ、良い時  
間を過ごすことができました。



10月7日(木) 昼休み

「あおぞらの日」

秋のさわやかな昼休みに、6年生が中心に  
なって、縦割り遊びを企画してくれました。  
缶蹴りやしっぽ取りなどの遊びを、時間を忘  
れて駆け回る姿がみられました。とても楽し  
そうでした。



10月14日(木)~15日(金)

6年生「修学旅行」

伊豆半島を一回りするように修学旅行へ出  
かけました。江川邸や下田関国博物館で伊豆  
の歴史を学び、大室山や下田海中水族館で伊  
豆の地形や自然を体験しました。ぐらんぱる  
公園での班別行動や土肥金山などでの体験活  
動を通して、普段の学校生活では気付かない  
友達との関わりを経験し、学年の絆を深める  
ことができました。

